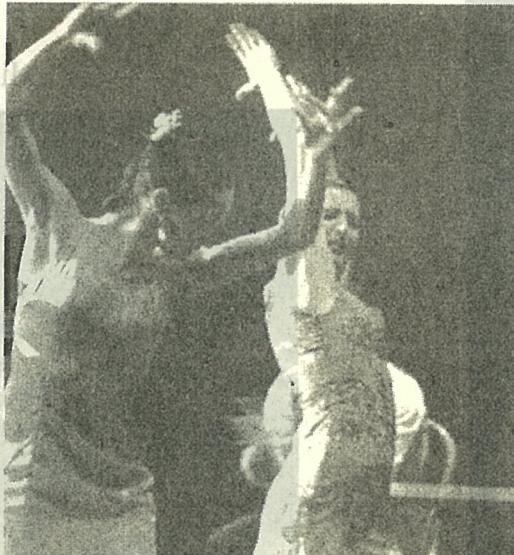




Earth Moving スペイン篇

アレグリアス
ファルーカ
ファンタンゴス
ソレア・ポール・ブレリアス



情熱を織りなすバイレ（踊り）
魂をゆさぶるカンテ（歌）
激しくも哀愁を秘めたギターの響き
アンダルシアの熱い風が吹き抜ける……

ミゲル・アンヘル フラメンコ舞踊団 アンダルシア 情熱の瞬間



2008年 3月9日(日) 開場16:30 開演17:00

黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

全席指定 一般 4,000円 高校生以下 1,000円 障害者手帳をお持ちの方 3,000円

(「高校生以下」「障害者手帳をお持ちの方」のチケットはコラーレのみで発売)

里部吉國際文化基金 フロー

富山県里山土木工事会議
富山県農業土木技術者会議

<http://www.eslrc.jp/> 東洋文庫電子書籍販売システム 第二章 実用日本語試験

●プレイガイド●

コラーレ／黒部メルシー／魚津サンプラザ

入善コスモホール／朝日アスカ

滑川市民交流プラザ／インフォマート（C i C 駅前店）

アーツナビ

新川文化ホール・富山県民会館

富山県教育文化会館・富山県高岡文化ホール

俱楽部先行発売 12月 9日(日)9:30 ~

一般前売発売 12月16日(日)9:30 ~

人の持つすべての感情が、歌となる、踊りとなる、熱となる



ミゲル・アンヘル フラメンコ舞踊団

Miguel Angel Flamenco Ballet



喜びや悲しみ、愛、嘆き、苦悩、宿命、憎しみ……。
人間の持つあらゆる感情を、
ジプシーの詩にのせて
体全体で表現するスペインの民族音楽フラメンコ。

フラメンコはスペイン南部アンダルシア地方に伝わる芸能で、スペイン・ジプシーの影響が色濃く残っています。エジプト、北アフリカなどを放浪してアンダルシアにたどり着いたジプシーたちは、その地の音楽に徐々に工夫をこなし、フラメンコのスタイルを生み出してきました。それは、喜びや悲しみという人々の素朴で純粋な感情を、詩にのせて歌い上げ、体全体で表現するという魂の響きそのものだったのです。

しかし、スペインで彼らがダンサーとして優遇されることではなく、むしろ差別的な目で見られていました。19世紀にフラメンコ酒場が生まれ、ジプシーの踊るフラメンコは、次第に人々を魅了していったのです。フランスのビゼー作曲のオペラ「カルメン」の成功で、その存在感を人々に示しました。

現在ではスペインを代表する文化芸術として、全世界に多くのファンを広げています。アンダルシアの恵み、多様な風土と感性が生んだフラメンコは、華麗なビジュアルで観る者に感動を与えていたのです。

00:00 開演 16:30 最終公演



ミゲル・アンヘル Miguel Angel

フラメンコの本場、アンダルシア地方の都市セビージャ出身。巨匠カラコリリョ氏に見出され、16歳でスペイン国立舞踊団に入団。ソリストとしてスペイン内外の公演活動の後、1986年よりラファエル・アギラール舞踊団にプリンシバル・ダンサーとして迎えられ、フランス、イタリア、ドイツなど、ヨーロッパ各地の公演で成功を収める。フラメンコのみならず、スペイン古典舞踊なども得意とする才能は、「ポスト・アントニオ・ガディス」と高く評価されている。現在、スペインにとどまらず、イタリア、ドイツなどの公演にゲスト出演する一方、振付家としての才能も発揮し、精力的に取り組んでいる。